

# 八戸工業大学 $^{14}\text{C}$ 年代測定報告—3

村 中 健\*・本 田 和 也\*\*

## Radiocarbon Dating Report of Hachinohe Institute of Technology—No. 3

Takeshi MURANAKA and Kazuya HONDA

### Abstract

We present 43 dates for archaeological and geological samples collected from the area of Aomori prefecture in the period from 1992 to 1997. The dates are based on  $^{14}\text{C}$  half-life of 5,570 years, using 1950 as base year.

Samples were prepared by benzene synthesis and counted by liquid scintillation counters. The errors are based on counting statistics corresponding to one standard deviation. The dates are not corrected for the fractionation effect of carbon isotopes.

**Keywords:** carbon-14, dating, Aomori prefecture, 43 dates, 1992~1997

### 1. はじめに

本学では1987年から $^{14}\text{C}$ 年代測定を開始し、1992年までに測定した40試料についての年代測定結果と関連情報を本紀要に報告した<sup>1)</sup>。

その後も県内遺跡で出土した試料について市、町教育委員会等から依頼を受けて年代測定をおこない<sup>2~7)</sup>、また、県内において我々が採取した古環境試料についても測定をおこなっている<sup>8~10)</sup>。ここでは、1993年から1997年の間に測定した結果のうち、43例について報告する。

### 2. 記載事項について

記載事項は八戸工業大学 $^{14}\text{C}$ 年代測定報告—2の形式を踏襲している<sup>1)</sup>。すなわち、各試料について(a)年代測定機関略称と試料コード番号(b)試料採取市町村名(c)遺跡名または試料名(d)年代値および統計誤差 $\pm 1\sigma$ に相当

する年数を記し、その後に関連情報として(1)試料採取年月日(2)試料採取場所(3)地形図の名称および記号番号(4)緯度と経度(5)試料採取者名(6)測定依頼機関名(7)年代測定の意義(8)試料の種類(9)試料および採取に関する情報(10)試料採取者の推定年代およびこれまでの測定結果を示した。なお、情報がない場合は、その項目は省略される。

### 3. 測定結果

#### 3.1 青森県内遺跡出土試料

【HIT76】 稲垣村、久米川遺跡

950 $\pm$ 50 yBP

- (1) 1992.5
- (2) 青森県西津軽郡稲垣村大字沼崎
- (3) かなぎ (NK-54-23-11)
- (4) 北緯 40°52'9", 東経 140°23'27"
- (5) 福田友之(主任学芸主査), 工藤 大(学芸主査)
- (6) 青森県立郷土館
- (7) 10世紀~11世紀と幅があるので、この

平成12年10月13日受理

\* エネルギー工学科・教授

\*\* システム情報工学科・技師補